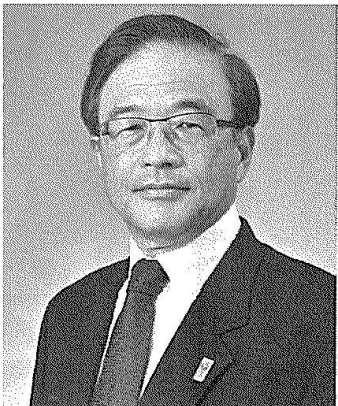


全国万引犯罪防止機構理事長 竹花 豊



明けましておめでと
うございます。今年も
よろしくお願いたし
ます。

さて、全国万引犯罪
防止機構は、2005
年に設立され、昨年6
月15周年を経過いた
しました。この間、懸命
に万引防止に取り組ん
できたのですが、これも
多くの方々のご支援、
ご協力があったればこ
そと深く感謝しており
ます。

しかしながら万引犯
罪の現状を俯瞰してみ
ますと、右肩下がりの
刑法犯の大幅な減少に
比べて、降下の曲線は
緩やかでピークだった
平成14年比63%に止ま
っています。全刑法犯
に占める万引の割合が
相対的に上昇すること
になり同時期の2倍の
12・2%を占めるに至
っています。この統計
数には現れていない数
多くの暗数を考慮して
みると万引犯罪は大き
く減ることなく、小
売業・サービス業の経
営を圧迫し続けていま
す。加えて、万引犯罪
に対処する従業員の負
担を招き労働環境への
悪影響を及ぼすことや
買い物客に不安を与え
感じます。

地域の安全安心を阻
害し治安全体にも影響
が波及するなか、万引
犯罪が大きな社会問題
として盤踞している現
状を一向に変えること
ができないままでは
ように感じられます。

その一方、急激に人
口比が高まる高齢者問
題は福祉をはじめ様々
な課題が生起している
ところでありますが、
増加する高齢者の万引
犯罪に対して対処の妙
案が見いだせない案件
の一つになっていま
す。貧困や認知症が原
因とばかり言えない犯
行動機が多々見受けら
れ、抑止の対策として
は、高齢者の抱いどこ
ろ、居場所の提供や地
域の見守りなど社会全
体で問題解決に取り組
む必要があります。高齢者
向けのポスターや再犯
防止冊子、DVDを作
成するなど各方面に取
組の喚起を行っている
ところでもあります。

近年来日外国人によ
る集団窃盗が各地で頻
発し、マスコミにも取
り上げられ甚大な被害
になってきています。
万引という犯罪分類に
馴染まないような組織
的、計画的な犯行で人
気の化粧品や衣料品な
ど大量の商品を店頭か
ら大胆に奪い取ってい
きます。インバウンド
の増加や外国人実習生
制度の拡大の中で不良
外国人が紛れて入国・
在留していることが犯
罪を生み出す要因の一
つになっているの指
摘もあり、防犯対策を
講じることだけでは容
易に解決できない問題
になっていきます。

また、米国の小売業
界では万引を含む不明
ロス(損失)問題は経
営上の重要案件であ
り、担当役員を配置し
ているのが一般的と言
われています。日本で
はロスが社内の恥部で
あるかのように解釈さ
れ公表されることがな
い案件になっており、
その対策の重要性が正
しく理解されず、現場
任せに終始し経営陣が
直接管理することは稀
であるように思われま
す。当機構ではロスプ
リベンションの研究な
ど教育制度の策定を進
めながら、従業員教育
に役立てるビデオ教材
の作成・頒布を進めて
います。引き続き経営
者に対してロス対策へ
の意識を高め実効性の
ある防犯体制を構築す
ることや万引犯人に対
する損害賠償請求につ
いて理解が得られるよ
うに後押しを進めてい
きます。万引問題の現
場には、直接・間接を
問わず大勢の方々が警
備、保安などの関係業
務に従事しながら奮闘
されています。その存在
に大変頼もしく心強い
ことであり日ごろから
感謝しています。引き
継ぎ連携を密にして万
引防止の課題に取り組
んでいく決意を新たに
しています。

昨年(2004)の新年のごあい
さつで、万引対策の希
望の年！と当機構の
体制強化と活動の拡大
により万引対策の新し
い地平を切り拓く決意
を披歴させていたとき
ました。7月には渋谷
地区の3書店間で個人
情報保護法を遵守した
顔認証情報の共同利用
を開始いたしました。
また10月から中部地区
で大量窃盗・常習者万
引の対策として被害や
犯人情報に関する緊急
通報システムの運用を
開始させるなど活動を
格段に進進させたこと
ろであります。これま
では蔓延する万引犯罪に
対していわば受け身の
ように対処してきた私
どもの活動でしたが、
今は拮抗している犯人
たちとの戦いを勝利に
結びつけるという反転
攻勢に流れを作り出す
新しい風を巻き起こし
はじめています。今年
はさらに確かな成果を
実感できる、飛躍の
年にするために努力し
ていきます。尚一層の
ご支援、ご協力をお願
いいたします。

皆様の健康、ご活
躍を祈念して、新年の
ご挨拶と致します。